

安曇野 ガーデンファームライフ ガイドブック 2025

そこに
歴史を感じて



安曇野のガーデン紹介



目 次

会代表あいさつ	1
市長あいさつ	2
活動趣旨	3
ガーデンファームを鑑賞される皆様へ	3
オープンガーデンのページ	4~16
会の活動紹介のページ	17~18
市内にある花壇や庭園のページ	19~23
全体地図	24~25



せんぜ畠

家の近くにある自家
用の野菜や花・果樹
を作っている畠

ごあいさつ

「ガーデン ファーム ライフ オブ 安曇野」は今年 8 年目を迎えました。

鉢植えや庭先で花を楽しむもの。「せんぜ畠」で野菜やハーブ、果樹を育てるもの。ゴーラウンドガーデンのボランティアスタッフなど植物や庭仕事が好きな人が集まり、会が発足いたしました。

会では寄せ植えなどの講習会や他の地域へのガーデン視察、花の種や苗の交換会、会員の庭仕事を助け合う「結」などの活動をしております。

個人の庭を公開する「オープンガーデン」ではオーナーとゲストの皆様が庭造りや植物の話をしながら、自然がもたらす癒しの時間を共有します。

又、近年の気候変動による農作物や生態系への影響、耕作放棄地問題、高齢になっての庭や畠の維持などの課題も身近に感じております。

これらの問題の解決を探りながらも、「せんぜ畠」や庭からの恵みが、暮らしの営みと共にある喜びを皆様と共有して参りたいと思っています。

美しい山々と豊かな水に恵まれた安曇野の田園風景や、四季を楽しむ幸せ暮らしを次世代に引き継いでいきたいと考えております。

代表 宮澤かず子

市長あいさつ

安曇野市長 太田 寛

安曇野市は、雄大な北アルプスとその麓に広がる豊かな緑と清冽な湧水、日本の原風景ともいえる美しい景観と多くの美術館・博物館などを有する文化芸術の薫り高いまちです。

安曇野市では「緑の基本計画」において、“みんなで活かし未来へ繋ぐ 美しい緑輝くまち 安曇野”をスローガンに様々な取組を行っています。

市民の皆様とともに一人ひとりの緑化推進の取り組みを積み重ね、安曇野の美しい緑を未来につないでいきたいと存じます。「Garden Farm Life of Azumino」は、平成 29 年に発足し会員宅の庭を無料開放する活動に取り組まれております。

このオープンガーデンの取組は、個々の庭先から安曇野の美しいまち並みをつくり、コミュニティや地域の活性化につながる活動として注目されています。

このことを多くの皆様に知っていただくため、「Garden Farm Life of Azumino」の皆様と『安曇野ガーデンファームライフガイドブック 2025』を作成いたしました。

市民の皆様をはじめ、安曇野を訪れる多くの方々に、美しい自然とオープンガーデンをお楽しみいただき、安曇野を満喫していただければ幸いです。

この取組を通じ、会員の皆様のより一層の交流が深まるご期待申し上げます。

活動趣旨

かつて安曇野には 農家の庭先にまで「せんぜ(前栽)畑」を作り、花や果樹、野菜作りに親しむ暮らしがありました。

ところが近年では、耕作放棄地や空き家が身近に見られるようになってきました。

そこで私達は、現代版「せんぜ畑」として「ガーデンファーム」を提案します。

ここでは農家だけではなく、農に親しみたい非農家も一緒に携わり、花や野菜や果樹等を「日々の生活や命を育む暮らし」として、見直すことが大切なのだと思っています。

「ガーデンファーム」に親しむことで、農地を大切に使い「せんぜ畑」で野菜を作り、花に親しみ、地域と交流することで、安曇野ならではの心豊かな田園暮らしを育んでいきたいと考えています。

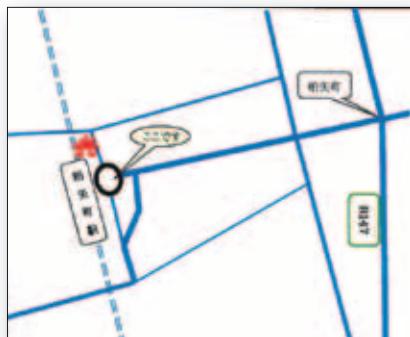
ガーデンファームを観賞される皆様へ

- ※ 公開期間であっても不在のことがありますので、該当の家に電話などで確認をお願いいたします。
- ※ オープン時間にご協力ください。
- ※ 駐車スペースが限られますのでご留意ください。
- ※ 駐車は近所の方や車の通行の迷惑にならないようにご配慮をお願いいたします。
- ※ 植物を抜き取る、摘み取る、欲しがることはご遠慮をお願いいたします。
- ※ ペットの入園はできません。
- ※ 家やトイレには入れません。



大堀 ひろ子

- ◎ 住 所 安曇野市穂高柏原 999-5
- ◎ 電 話 0263-82-2251
- ◎ 公 開 常時
- ◎ カンゴリー ナチュラルガーデン
- ◎ 駐車場 自宅回りに有



柏矢町の駅前のロータリー内
が雑草でいっぱいの場所でした。
市から許可をもらって始めました。四季楽しめるナチュラルガーデンにできたらいいと始めたのが
7年前位からでした。



家で育てたものばかりです。宿根草が主で
一年草は時々プラスしています。
木陰のない四方から見える場所なので日々
悩みながらの毎日です。一番うれしいのは作

業中に声をかけていただいての出会いです。

スモールガーデンは植物を使ったアートのようなもの、キャンバスに絵を描くように…とありました。



少しでもそんな絵が描けたらと思って頑張っています。



小澤のり子

- ◎ 住 所 安曇野市穂高柏原 3599-3
- ◎ 電 話 090-5545-0205
- ◎ 公 開 通年
- ◎ がごりー ナチュラルガーデン
(宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹)
- ◎ 駐車場 4台



黄金アカシアとアーモンドの木の間にベンチを置いてみました。

今年はベンチの近くに、野菜と花を置く小さな小さな小屋？
(ポックス)を置く予定です。



我が家家の癒しの新顔は、コッコちゃんです。

(コッコちゃんは岡崎黄斑という種類です)





加藤 玲子
市田 明子
(美容室 ateliera)

- ◎ 住 所 松本市梓川倭 2864-2
- ◎ 電 話 0263-88-5604
- ◎ 公 開 5月 6月
- ◎ がごりー 宿根草・バラ・花木
- ◎ 駐車場 5台



四季折々の表情を見せてくれる庭造
りも、今年で 22 年目になります。
今年の花々やバラはどのように咲き誇
るのか… 思いを巡らせながら過ごす
時間は幸せなひと時です。
どうぞお気軽に足をお運び下さい。

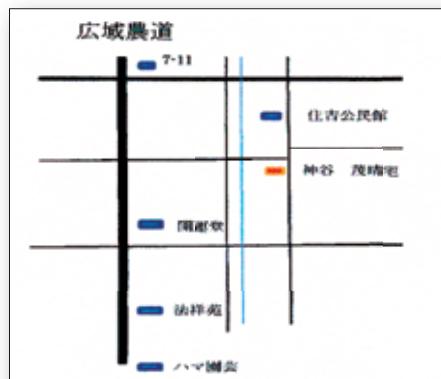


※ 月日の経過とともに 足元の
枕木も劣化しております。
お越しの際は足元にご注意くださ
いませ。



神谷茂晴

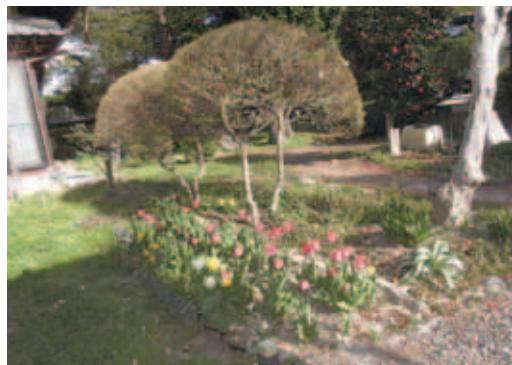
- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 6852
- ◎ 電 話 090-7710-2525
- ◎ 公 開 4月～6月
- ◎ 行ゴリ－ 花木・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 8台



定年後、安曇野に
帰り、庭・畑づくりを始
めました。まだまだ未
完成ですが、ようやく
人に見てもらえるよう
になりました。
これからも完成をめ



ざして頑張っていきたいと思っています。



帰りに展示場で木工作品を見
ていってください。





小松 孝雄

- ◎ 住 所 安曇野市堀金烏川 3823-1
- ◎ 電 話 080-6936-7473
- ◎ 公 開 5月から6月末
- ◎ がごりー ハーブ・多肉植物・チランジア
- ◎ 駐車場 有



植物の栽培をしていると思わぬ出会いがあります。本で見た植物を、何年も何年も探していくやっと出会ったときは感激でした。でも、あまりの大きさの



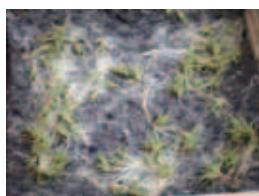
違いにびっくりすることがありました。

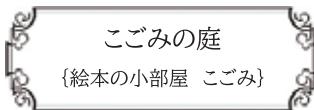


次に、実生に挑戦したこと。うまくいかないことが多い、適当に種を撒いておくと、時には発芽していることもあります。それを集めたのが写真です。手をかけすぎても、何もしないのも、植物を育てるには良くないのだと勝手に納得しています。



難しくもあり楽しみでもあります。

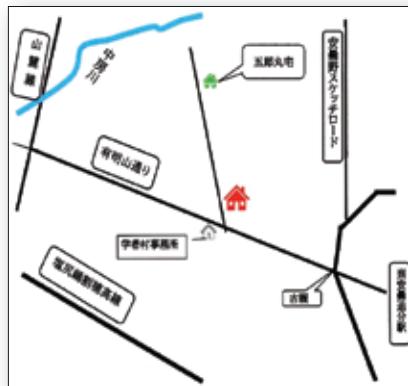




小谷田 佳一

- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 7403-25
- ◎ 電 話 090-1215-1967
(絵本の小部屋 こごみ)
- ◎ 公 開 「絵本の小部屋 こごみ」の営業日
(4~12月の土・日・祝日)

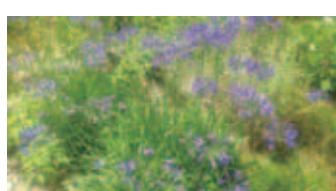
臨時の営業・休業もあるのでこごみのInstagram(@azumino_kogomi)やホームページ(<https://www.ehon-kogomi.com>)または電話でご確認を
◎ がんばり 宿根草・バラ・花木・雑木林などいろいろあります
◎ 駐車場 4台
※こごみのお客様でなくても入園できます。その際はこごみの受付にその旨お申し出ください



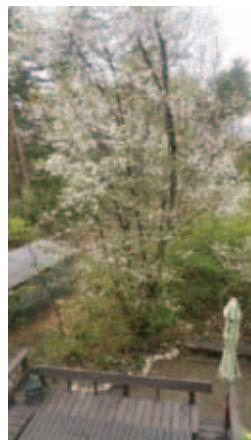
妻が営む絵本・児童書の古本屋の庭を、私が担当しています。面積だけは広いので、調子に乗っていろいろな構造物や植栽ゾーンを作りました。



手が回らない箇所もまだまだありますが、よかつたらお店に寄るつ



いでにプチお散歩コースとして歩いてみてください。





生き物の庭づくり
GARDENHOLIC

五郎丸 良輔



- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 7504-12
- ◎ 電 話 0263-55-7421 電話予約必要です
- ◎ 公 開 6月土日午前10時から午後3時
臨時休業あり、インスタグラム(@gardenholic560)、HPで確認ください
- ◎ がごりー 宿根草の庭、雑木の庭、ドライガーデン、グラスガーデン、シェードガーデンなど
- ◎ 駐車場 3台



庭造りに、終わりはありません。

春を告げる草木の喜びに触れ、
新芽、萌え出すエネルギーに心躍る。
草花の季節、飛び回る可憐な蝶、木陰
に感謝する夏。

秋の収穫、落ち葉のやわらかさと少しのもの寂しさ。

静けさを感じながら春を待つ冬景色。

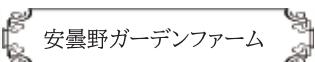
家族の笑顔と庭の成長この土地に移り住んで、



庭造り3年目。



今が一番素敵なときです。



杉下 勝彦

- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 2105-879
- ◎ 電 話 090-6925-7488
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ カテゴリー 宿根草・バラ・ハーブ・野菜・果樹等
- ◎ 駐車場 有



朝から夕方まで毎日のように、ガーデンやせんぜ畠に出て作業していた家内(久子)が昨年7月亡くなりました。

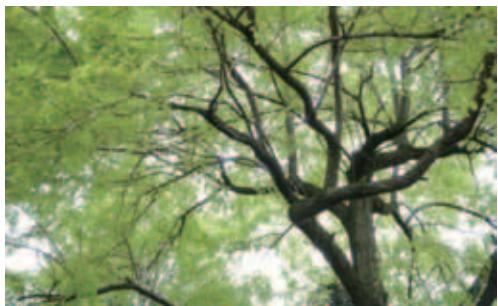
家内が長い間、手塩に掛けた庭を代わつてやるには、80歳の私には荷が重いのです

が、体力が続く限り頑張りたいと思っています。

バラについてはテニス仲間にバラ好きがいて、一緒に作業していくつもりです。

せんぜ畠は家内の妹夫婦と一緒に、ガーデンはガーデナーやシニアの人たちに手伝ってもらうつもりです。

残りの人生、花と緑に包まれた幸せ暮らしを、オープンガーデンに関わりながら続けていきたいと思います。





那須野 二美子

- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 3136-3
- ◎ 電 話 090-4461-3689
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
事前に電話してください
- ◎ おゴリ 宿根草・ハーブ・野菜
- ◎ 駐車場 3台



宿根草メインの庭ですが、植物はこぼれ種で思わぬところから顔を出します。それでも彼らが自分で選んだ場所、そのままにしてあります。全体的に花束の様な庭になればいいかな。またそれを目指して今日も庭

で癒され

ます。



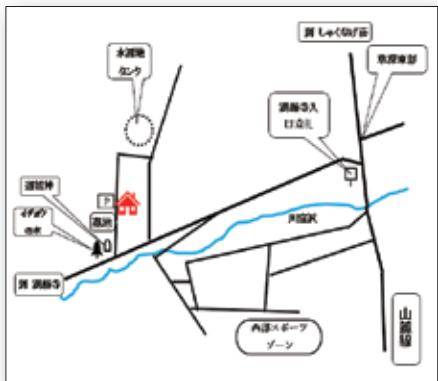
また今年も庭仕事が始まります。

昨年植えた花たち、早く逢いたいな。楽しい時間が始まります。



二反田 寛 雄

- ◎ 住 所 安曇野市穂高牧 1745-1
- ◎ 電 話 080-6932-5912
- ◎ 公 開 6 月中
事前に電話してください
- ◎ がごりー 日本庭園、山野草
- ◎ 駐車場 8 台



標高 800m 近い清涼な空気に恵まれた地に、四季折々の花々と山野草の庭を造り続けて 50 数年になりました。沢水を利用した二つの滝の音が常に聞こえて、水しぶきの中の庭石の苔も緑が鮮やかになりました。



珍しいササユリ、クリンソウ、クマガイソウ等の山野草も増えて、春の桜から夏のツツジ、カサブランカの華やかなユリ、秋の紅葉まで四季の美しさを感じられる日本庭園は、毎年見る人を飽きさせない趣があります。





藤 松 まゆみ

- ◎ 住 所 安曇野市三郷温 3551
- ◎ 電 話 0263-77-5644
090-3333-5644
- ◎ 公 開 5月下旬から6月中
午前10時～午後3時
- ◎ がごりー 花木・一年草・宿根草・野菜
- ◎ 駐車場 有



年ごとに庭木は縮小させ、鉢花も少しにして
行こうとは思っていますが春になるとついあれ
これ植えてしまい、また夏の水やりに苦労する
ことになりそうです。

昨今の野菜不足から自家用野菜の有難さが身にしみまし
た。今年も畑でたくさん収穫できるように頑張ります。





ハーブスクエア

牧野 静枝

- ◎ 住 所 安曇野市穂高有明 8109-1
- ◎ 電 話 0263-83-7782
- ◎ 公 開 4月下旬から11月上旬
午前10時～午後4時(店の定休日を除く)
- ◎ ジャンル カテゴリは樹木、宿根草、ハーブ、野菜、果樹
- ◎ 駐車場 有



四季それぞれに美しいガーデンを造りたいと願いつつ、

雑草や夏の暑さ対策に戸惑うことも多い昨今です。

手入れのことをかんがえて、半分のエリアで垣根を取

り払ってみたら、明
るく広やかな感じ
になりました





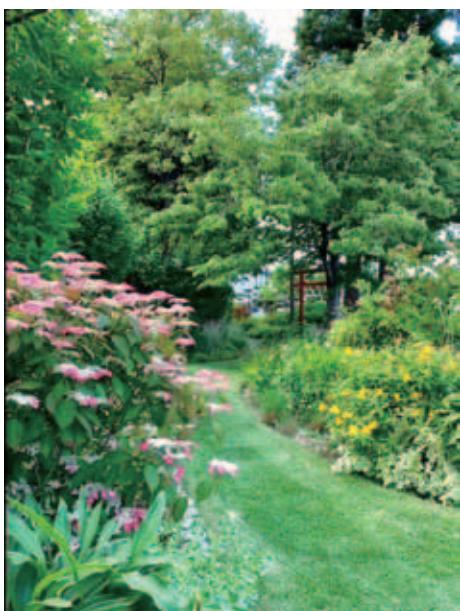
宮澤 かず子

- ◎ 住 所 安曇野市三郷明盛 3012
- ◎ 電 話 090-3564-1727
- ◎ 公 開 5月下旬から6月下旬
午前10時～午後3時
事前に電話してください
- ◎ がごりー 宿根草・ハーブ・野菜・果樹
- ◎ 駐車場 有



手作りガーデンも 26 年が経ち、落ち着いた風情になりました。

庭やせんぜ畠からの恵みを愛でて飾ってお料理する…手作りの暮らしの中にささやかな喜びを見つけています。



多くの方々との交流に向けて

私たちの活動の状況を紹介します。

花や野菜の育て方、ガーデンを見に行くことで多くの方の交流が進むことを期待します。



シラネアオイの栽培

上嶋 康永

シラネアオイはシラネアオイ科で日光の白根山で初めて発見されたのでシラネ、葉がフユアオイに少し似るのでアオイがつく一属一種で日本が世界に誇れる花です。

種子は秋に取り、莢の中に 50 枚位あります。種まきは 12 月から 3 月、発芽は 5 月から 6 月です。最初は 2 枚の葉が出て秋には枯れます。

2 年目は 5 月頃、モミジの様な葉が 1 枚出るだけです。

開花は 4 年目で、葉が 3 枚ないと咲きません。

年ごとに株が大きくなり、一株で 30 から 40 の花が

咲きます。

私が植え付けを手伝いに行く広津には 5 千株、群馬県野反湖畔には 8 万株以上あります。

近くの自生地は白馬大雪渓、針ノ木雪渓、風吹岳などです。



楽しいつる籠作り



藤松まゆみ

野山にあるつるを採取して籠を編み内側に麻布を敷きます。培養土を入れ植物を植えれば素敵なお鉢植えとなります。自然な素材なので朽ちて土に返えるためゴミも出ません。

つるは春に水が上がり芽の出る前の柔らかなものを採って編みます。どんな種類でも良いのです。

編み方はそれぞれ大まかで大丈夫、太い枝(弦)を入れたりして楽しみましょう！

他にない個性的な一鉢となります。



喜びの庭

宮澤かず子

令和6年10月17日午前、旅する蝶
アサギマダラが一頭、庭のフジバカマに飛来しました。

別名「21°の宝石」。アサギマダラを見つけた時の庭の気温は21°C。2000kmも南下する神秘の蝶アサギマダラは、幼虫期に強い毒性のあるガガイモ科のキジョウランなどを食草としています。毒素を体に溜め、鮮やかな羽模様で天敵から防御しているのだそう。



旅の途中に、私の庭のフジバカマを見つけて、蜜を吸い羽を休めている蝶を見ながら私達夫婦は喜びのひと時を過ごしました。

庭を造っているとこんな嬉しいプレゼントがあるのですから。今年も、もっと健康で元気なフジバカマを育てるつもりです。



安曇野市には、花壇や庭園のある公園やミュージアムなどがあります。ここに紹介いたします。

安曇野市美術館とバラ園

(旧安曇野市豊科近代美術館)

当館は令和7年4月1日をもって、安曇野市豊科近代美術館から、「安曇野市美術館」に改称します。現在大規模修繕工事中で、館内については休館中です。8月30日リニューアルオープンの予定です。



当館のバラ園は、旧豊科近代美術館開館後、暫くしてバラ園を造園し、以来30年余りの歴史があります。中世の修道院を思わせる館の建物や北アルプスの峰々を背景に多くのボランティアの方々や地域の皆様に支えられ、春から秋まで色とりどりの花を咲かせてくれます。本年、新たに大小約150本のバラを移植しました。バラは、5月下旬から6月中旬にかけて見ごろを迎えます。バラ園は無料で、工事にかかわりなく常に開放しています、ぜひお越しください。

本年も、館は休館しているが、5月24日(土)~6月1日(日)(予定)まで「ローズウイーク」として、バラの苗や山野草の販売や穂高陶芸会館のご協力による陶器の販売を行います。お早めにお出かけください。

また、バラ園にかかわっていただくボランティアの方を募集しています。参加できる日で結構ですので、ぜひご参加ください。(電話 0263-73-5638 館長までご相談ください)



臼井吉見文学館と 堀金中央公園

作家、文芸評論家、編集者、教育者として多くの作家を世に出した臼井吉見の業績を紹介しています。



「安曇野」の名を普及させるきっかけとなった小説『安曇野』、絶筆となった明治維新の変動期に曖昧なまま残された問題点を意欲的に書き始めた長編小説『獅子座』などの原稿、臼井吉見が発行した同人誌・書籍などを展示しています。

館には庭園があり、続いて公園になり、多くの家族連れが訪れています。

貞享義民記念館と 義民の里公園

「義民の里公園」内には、中萱村元庄屋多田加助を中心として 1686 年(貞享 3)に松本藩で起きた百姓一揆、貞享騒動(加助騒動)を顕彰する貞享義民記念館があります。



園内にはニシキギの生垣。広葉樹のソメイヨシノ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、シナノキ、ミズキ、カツラ、クヌギ。針葉樹のアカマツ、アスナロ、スギなど郷土の樹木が他にも沢山植えられ、水路にはワスレナグサが育ち、四季折々の美しさや香りを楽しむことができます。



館の南側には、日本庭園風の庭があり、地下約 130 メートルからポンプアップされる、小さな「貞享の滝」があります。

外のベンチからも、館内吹き抜けのホールからも眺めることができます。



高橋節郎《星座煌煌》1988年

黒と金の幻想的な 漆芸術の世界

高橋節郎
記念美術館と
庭園



高橋家住宅主屋

江戸時代に建てられた、高橋節郎の生家や、季節ごとに美しい庭園も見どころです。
四季折々に美しい彩りが楽しめます。

安曇野ゴーラウンドガーデン



冬もまた趣のあるガーデンになります

◎ゴーラウンドガーデンは、
ナチュラリストイック・ガーデン◎



ガーデナー 加部麻子

自然の植生の美しさをヒントに、その土地と気候に適した宿根草を使って自然な風景を作り、**最低限の水やり・無農薬・無化学肥料**で管理する庭で、花や葉だけでなく、シードヘッドやグラスの穂、植物の枯れ姿もガーデンを構成する形として扱います。

急速に進む温暖化で、生態系が変化し、自然環境の存続に危機感を抱く人が増えたこと、急激な変化で植物が以前と同じように栽培することが難しくなっていることも背景にあります。

安曇野市では 花のあるまちづくりに取り組んでいます。

市では、市内各地で緑化活動を行う団体に希望する花の苗や球根を支給し、まちなかが花であふれる取り組みを推進しています。令和6年度は31団体が活動に参加しました。

活動紹介 「荻原花の会」

活動場所 安曇野市明科七貴国道19号
参加人数 16名

私たち荻原花の会は、国道19号沿いにある分流帯の花壇で活動しています。草取りや手入れの後の会員同士のささやかなお茶会が、何よりのご褒美と感じ頑張っています。

また、令和6年8月には、国交省関東地方整備局から、道路美化等の活動に顕著な功績があった団体として感謝状をいただき、活動の励みとなりました。今後も花づくりを通じ、気のあう仲間づくりを続けたいと思います。



安曇野 ガーデンファーム マップ



安曇野のガーデンファーム紹介誌
2025年度版(通算第8号)
安曇野ゴーラウンドガーデン紹介

発行 ガーデンファームライフオブ安曇野
安曇野市
発行日 令和7年4月27日

